

## グルタミン酸カルボキシペプチダーゼ II

Cat. No. EXWM-4074

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**概要** 膜結合型酵素として主に発現し、分子量94-100 kDaのメタロカルボキシペプチダーゼで、可溶性も存在します。Ac-Asp-Glu、Asp-Glu、Glu-Gluの $\alpha$ -ペプチド結合を加水分解しますが、 $\gamma$ -Glu-Gluおよびフォリルポリ- $\gamma$ -グルタメートの $\gamma$ -グルタミル結合も加水分解します。フォリルポリ- $\gamma$ -グルタメートに $\square$ しては、プロセッシブなカルボキシペプチダーゼ活性を示し、ペテロイルモノグルタメートを生成します。Ac- $\beta$ -Asp-Gluは加水分解しません。既知の阻害剤: クイスクアリック酸、Ac- $\beta$ -Asp-Glu、および2-ホスホノメチル-ペンタジオエート。バイブリオ・ルセイリ・アミノペプチダーゼのペプチダーゼファミリーM28に属します。フォリルポリ- $\gamma$ -グルタメートからのC末端グルタメートの放出は、EC 3.4.17.11 (グルタメートカルボキシペプチダーゼ) およびEC 3.4.19.9 ( $\gamma$ -Glu-Xカルボキシペプチダーゼ) によっても触媒されます。

**別名** N-アセチル化- $\gamma$ -結合酸性ジペプチダーゼ (NAALADase); フォレートヒドロラーゼ; 前立腺特異的膜抗原; ペテロイルポリ- $\gamma$ -グルタミン酸カルボキシペプチダーゼ; ミクロソーム $\gamma$ -グルタミルカルボキシペプチダーゼ; ペテロイルポリグルタミン酸ヒドロラーゼ; フォリルポリグルタミン酸ヒドロラーゼ; ペテロイルポリ- $\gamma$ -グルタミン酸ヒドロラーゼ; ペテロイルポリ $\gamma$ グルタミルヒドロラーゼ; ペテロイルポリグルタミン酸ヒドロラーゼ; ペテロイルポリグルタミン酸ヒドロラーゼ; PSM抗原; アセチルアスパラギン酸グルタミン酸ジペプチダーゼ; NAALAジペプチダーゼ; ラットNAAGペプチダーゼ; mGCP; 膜グルタミン酸カルボキシペプチダーゼ; N-アセチル化- $\alpha$ -結合アミノジペプチダーゼ; 前立腺特異的膜抗原; N-アセチル化 $\alpha$ -結合酸性ジペプチダーゼ; PSMA

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 3.4.17.21

**CAS登録番号** 9074-87-7

**反応** 非置換のC末端グルタミン酸残基の放出、通常はAc-Asp-Gluまたはフォリルポリ- $\gamma$ -グルタミン酸から

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に $\square$ じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。